

ト イン ハ ク

〇 世 間 画

blank home interior

松 井 沙 都 子

M a t s u i S a t o k o

2015.9.18FRI. — 10.4SUN. 11:00 ~ 19:00

月曜日休廊・金曜日は20時まで・最終日は十八時まで  
「ニュー・ブランシュ KYOTO 2015」参加展覧会として、10月3日[土]は22時まで開廊いたします。

「トークイベント 松井沙都子×山本聖子」

9月26日[土]16時より(75分予定)・入場無料

美術家・山本聖子氏をお招きし、それぞれの作品制作にまつわるお話しを中心にトークいたします。

Gallery P A R C  
GRAND MARBLE

これまでおもに絵画作品を中心とした制作・発表に取り組んできた松井沙都子(まつい・さとこ / 1981年大阪府生まれ)は、近年に「現在の日本の生活空間をテーマに、『空っぽ』な状況を体験的に見せるインスタレーション作品」を続けて制作しており、本展覧会もこうした試みの流れにあるものとなります。

松井はこれらを「現在の日本の生活空間を独自の観点によって解釈し、造形的に象ろうとする」ものとして、そこに「1. 生活空間にまつわる表層の脆弱性 2. 身体感覚としての空洞 3. あるものが一定に留まらない状態」という視点を据えています。

たとえば、現在の日本に暮らす私たちが日常的に目にするステロタイプな住空間は、おもに木やコンクリート、石膏ボードなどの建材(支持体)の表層に、ごく薄い壁紙や木目のプリントされた内装材を纏ったもので構成されており、そこに暖かな色味の照明器具(光)などが加わることによってひとつの風景を成しているものが多くあります。

つまり、私たちの住空間はこの薄っぺらい表層をはじめ、いくつかの定型的な素材や要素によって成立しており、私たちはそれらを原風景として日常を暮らす一方、その空間がいかに表層的な「空っぽ」であるかも同時に認識しています。また、壁や床などの建材に触れる私たちの身体は、それらが視覚と触覚にあって常に不整合をとまう存在であることも同時に認識しています。

住空間におけるこれらの不整合は、私たちの日常の脆さとともに、整合されることのない視覚と身体のあいまいさに対する認識のあり方に深く関わるものであり、そこに眼差しを向けることは、私たちの「不確かさ」や「曖昧さ」を少しでも明らかにする行為であると言えます。

インスタレーションと写真によって構成される本展覧会において、松井は一瞬の「空っぽ」を出現させようと試みます。それはまた私たち自身の「空っぽ」を映し出すとともに、それらを内包する私たちの在り処を問うものであるかもしれません。

松井沙都子 <http://matsui-satoko.com/>

## Statement

この壁と床は、絵画のフレームのようなものです。展示空間内に境界を敷き、一定の空間を規定するためのものです。そしてここにあるのは、絵の収められていない空っぽの空間のようなものです。私はこのような空っぽの空間を、絵画ではなく独自の造形言語において表現したいと考えています。

## 展示作品

《モデルホーム》  
2015 ラムダプリント、アクリルマウント  
444×444  
協力:UR都市機構 撮影:箕面粟生団地

《ホーム・インテリア》  
2015 内装材、木材、照明器具  
前: H1640×W1700×D1680mm  
奥: H1700×W1260×D1260mm

《dummy wall》 \*階段上壁面部分  
2013 壁紙、木材、照明器具  
H1800×W1800×D150mm

## C.V

1981 大阪府出身  
2004 京都市立芸術大学美術学部美術科油画専攻卒業  
2006 京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻油画修士  
2015 京都市立芸術大学大学院美術研究科博士(後期)課程油画領域 満期退学

## 個展

2013 TWS-Emerging 206『Blind Place』(トーキョーワンダーサイト本郷)  
2012 This is dummy (neutron tokyo / 東京)  
2011 Phantom hides upstairs (neutron tokyo / 東京)  
- Phantom hides on the wall (neutron kyoto / 京都)  
2010 a mimic (neutron tokyo / 東京)  
2009 個展 (Five mansion gallery/美容室deem 内 / 神戸)  
2009 a ghost (neutron kyoto / 京都)  
2008 クローキング展 (gallery Den 58 / 大阪)  
- ドローイング展 (石田大成社ICB / 京都)  
2007 THOM (gallery wks. / 大阪)

## グループ展

2015 Studio Exhivisit 2015 (ウズイチスタジオ他 / 京都)  
- Visual Sensation vol.6 (Gallery Den mym / 京都)  
2014 はならあとこあ『在り処をみる』(工場跡 / 奈良)  
- 京展 (京都市美術館本館)  
- トーキョーワンダーウォール公募2014 入選作品展 (京都現代美術館)  
2013 悦ばしき知覚 (ギャラリー16/京都)  
- KYOTO STUDIO (京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA)  
- INTERIM SHOW (京都市立芸術大学 新研究棟)  
- 博士展 (京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA)  
2012 トーキョーワンダーウォール公募2012 入選作品展 (京都現代美術館)  
- つくって見たかったもの (CAFÉ PULUPO / 京都)  
2011 GRADATION (2KW GALLERY / 大阪)  
- 2KW変電所計画 絵画のリズムとノイズ (2KW GALLERY / 大阪)  
2010 オープンスタジオ UZUMASA (ウズマキスタジオなど / 京都)  
2009 S.S.S. (GALLERY DEN / 大阪)  
- ウズカフェ (『4つのアトリエ』展に参加、カフェ運営、展覧会)  
2008 太秦出張仕事 (アートスペース虹 / 京都)  
- トゥールピヨン (O GALLERY EYES / 大阪)  
- ウズカフェ 一日限りの展覧会  
2007 太秦仕事 (制作スペースでのグループ展)  
2003 …について (YEBISU ART LABO / 名古屋)

## イベント

2006~現在 『ウズカフェ』(不定期開催) (ウズイチスタジオ / 京都)  
2014 『つくって見たかったもののおみせ』(同時代ギャラリーコラージュ / 京都)

## 受賞 / 入選

2006 京都市立芸術大学制作展 奨励賞受賞  
2012 『トーキョーワンダーウォール2012』平面部門 入選  
- 『TWS-Emerging 2013』出品者選抜  
2014 『トーキョーワンダーウォール2014』平面部門 入選  
- 『2014 京展』油画部門 入選